

機関誌「城」他既刊目録

番号	発行年月日	城研ニュース 主要項目	著者
1	昭37.09.23	大垣城	島田清
2	昭37.10.28	篠山城	島田清
3	昭37.11.18	狭山陣屋跡	岡久雄
4	昭37.12.09	赤穂城	島田清
5	昭38.01.27	創立一周年記念「日本名画展」開催記事	島田清
6	昭38.02.24	岸和田城	島田清
7	昭38.03.24	安土城	島田清
8	昭38.04.21	園部城	島田清
9	昭38.05.26	彦根城	島田清

注一上記9冊は、昭和56年1月、合冊復刻版発行

機関誌

番号	発行年月日	主 要 項 目	著者
第 1 号	昭38.06.20	芝村・柳本陣屋址見学資料（昭57年復刻版）	関西城郭研究会会員 岡 久雄
第 2 号	昭38.08.15	須磨の史蹟を訊ねて（以下昭57年復刻版） 一の谷戦記 文学面に現れた須磨 篠山城の石に思う	編集部 編集部 編集部 兵庫 県教育委員会 朽木史郎
第 3 号	昭38.09.15	伊賀上野城（以下57年復刻版） 郷土に残る芭蕉の悦話 名張の殿さん お堀のほとりにたたずみて 信長檀徒之記 昭和築城年表	上野 市教育委員会 山本茂貴 岡 久雄 兵庫 県教育委員会 朽木史郎 岸 百 荻原信一
第 4 号	昭38.10.15	日本における忍術の発祥と発展 淀城史話（以下昭57年復刻版） 淀城について 淀君に思う 伏見の変遷 淀城天守覚書	京都市立明親小学校教諭 境 幸正 渡辺美登 樋上君栄 中 敏昭 荻原信一
第 5 号	昭38.11.15	赤松一族と龍野城（以下57年復刻版） 揖保川流域と古代文化（1） 文学の町龍野	読売 新聞社 河合史郎 神戸 市史編纂委員 赤松啓介 詩人 浮標同人 土岐須磨男
第 6 号	昭38.12.15	大阪城物語（以下57年復刻版） 大阪城物語ところどころ	大阪 城天守閣主任 岡本良一 大阪 城天守閣主任 岡本良一

第 7 号	昭39.01.29	大阪城の京極石について 揖保川流域と古代文化 (2) 大阪城に思う (以下60年復刻版) 徳島城 京の城 洲本三熊 城 郷土の古城 址 城への反骨 南部氏とその居 城	神戸 市史編纂委員 篠山 町文化財保護委員	菊岡城治郎 赤松啓介 朽木史郎 武田芳一 岸田卯之助 鴻原正彦 田村絃一 松本翠耕 馬目武洋
第 8 号	昭39.02.20	明石城物語り (以下60年復刻版) 明石の史 話 明石城の外堀浚 渫	明石 市史編纂委員 明石 市史編纂委員	黒田義隆 黒田義隆 中谷新吉
第 9 号	昭39.02.20	土佐「安芸城」 (以下昭 6 1 年復刻版) 「林田藩」と私 「八戸市」付近の城址 「撫川」のこと 小藩城下町の防御遺構の 1 例 (摂津三田 藩の場合) 土佐藩の「お土 居」 東海道の「水口 宿」	関西 城郭研究会会員 関西 城郭研究会会員	長澤隆行 守口 忠 渡辺千代子 岡 久雄 根津袈津之 岡 久雄
第 10 号	昭39.03.20	津城のすべて (以下昭 6 1 年復刻版) 田丸城について 津城復興角櫓の建設について	篠山 町文化財保護委員 津市 役所内 新名所津城址保存委員会	朽木史郎 村嶋千秋
第 11 号	昭39.04.20	小野一柳藩の概略 (以下昭 6 2 年復刻版) 東藩の三草藩について 国宝浄土寺覚え 書 算盤の歴史と播州算 盤 備前下津井城跡と石垣の符 号	兵庫 県教育研修所 兵庫 県小野工芸指導所長	井場喜一 石塚正夫 松本翠耕 小林重夫
第 12 号	昭39.05.20	伏見桃山城の新築によせて (以下昭 6 2 年復刻版) 幻の城・伏見城を求めて	神戸 大学助手	菊岡城治朗 田淵敏樹
第 13 号	昭39.06.20	姫路城史眼 (昭 6 2 年復刻版)		編集部
第 14 号	昭39.07.20	高松城概要 (以下昭 6 2 年復刻版) 讃岐の城の物 語 大阪城石と瀬戸内海の 島々	四国 新聞社	土居緑利 白石 悟 菊岡城治朗
第 15 号	昭39.08.20	丸亀新風土記 (以下昭 6 2 年復刻版) 一地方城主より南部藩確立ま で	香川 大学助教授	竹内邦雄 馬目武洋
第 16 号	昭39.09.20	和歌山藩小史 (和歌山史要より) 福田屋 清八道中記・・・		菊岡城治朗
第 17 号	昭39.10.20	大和郡山 城	大和 郡山市教育委員会	森田義一
第 18 号	昭39.11.20	京都二条 城		中島 至

第 19 号	昭39.12.20	膳所 城	元朝 日新聞記者	中神天弓
第 20 号	昭40.01.20	城郭の意 味 船上城 史 東播磨古城一覽館から城館へ中世城郭の 展開	東洋 大学教授 明石 市秘書課 神戸 市史編纂委員	鳥羽正雄 黒田義隆 落合重信
第 21 号	昭40.03.20	水口宿小 史		編集部
第 22 号	昭40.04.20	摂津高槻 城 芥川について		北本秋武 北本秋武
第 23 号	昭40.06.20	摂津山間の小城下町 三田の変 遷		中谷一正
第 24 号	昭40.07.20	犬山 城 近江西大路藩のこ と 近江岡山の 城	滋賀 県日野町教委事務局 滋賀 県水口郷土史会会長	中島 至 瀬川欣一 中西義孝
第 25 号	昭40.08.20	丹波亀山 城		中島 至
第 26 号	昭40.10.20	伊勢松阪 城 松阪の生んだ本居宣長翁について		村嶋千秋 村嶋千秋
第 27 号	昭40.11.20	北摂の城址と保 跡 能勢路の石造美術と民 家	能勢 郷土館長	岩下正忠 岩下正忠
第 28 号	昭40.12.20	田原本陣屋と平野家の 人々 「田原本町郷土史」に表れた田原本関係 資料 大和「小泉藩」片桐家資料抄松本左エ門 のこ と	田原 本町郷土史編集委員 関西 城郭研究会会員	横田左門 岡 久雄 岸田卯之助
第 29 号	昭41.01.20	御手伝普請雑 考 津城主富田信濃守信高夫人の奮戦 記 大阪城の巨石について	大阪 城天守閣主任	岡本良一 村嶋千秋 菊岡城治朗
第 30 号	昭41.02.20	和泉岸和田町とその城下 町 岸和田城絵図と同城下町絵図について 日本歴史をおし進めた道 西国街道	岸和 田高校教諭 文学博	大越勝秋 大越勝秋 北本秋武
第 31 号	昭41.05.20	美濃 岐阜城天守 考		中島 至
第 32 号	昭41.06.05	洲本 城 庚午事変を取材し て 洲本城代稲田家のこ と 伝説芝右衛門狸 森千代さん談 話		鴻原正彦 武田芳一 上田正和 石塚正夫
第 33 号	昭41.10.23	彦根城私考		中島 至
第 34 号	昭42.01.20	城と稻荷信 仰		中島 至
第 35 号	昭42.02.25	伊勢亀山城 三重県における東海道五十三次の宿駅 大阪城 桜門の 謎 藩における年中行事米沢十五万石上杉家の 場合		村嶋千秋 村嶋千秋 菊岡城治朗 上田正和
第 36 号	昭42.03.26	山城 勝龍寺 城 紀行・随想天王 山		中島 至 北本秋武
第 37 号	昭42.05.01	大和高取 城	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 38 号	昭42.05.21	摂津伊丹 城	伊丹 市文化財審議会委員長	山本賢之助

第 39 号	昭42.08.31	丹波園部 城	京都 教育大学理学科学生	橋本盾夫
第 40 号	昭42.09.30	寺内町大和今 井	日本 城郭協会近畿支部 研究 会幹事	林 秀雄
		寺院と城郭と寺内 町		上田正和
第 41 号	昭42.10.25	近江柏原 城		中島 至
第 42 号	昭42.12.26	安土城 考 築 城	日本城 郭近畿学生研究会編集部	富原道晴
第 43 号	昭43.01.28	墨書から刻印 へ 安土城 石符号試 考 大和柳生藩とその成 立 好城亭主人の新春城郭雑 感 私の作品を顧み て 萩原先生の展示会を参観し て	大阪 城天守閣主任	岡本良一 藤井重夫 上田正和 前田航二郎 萩原信一 入江 孝 編集部
第 44 号	昭43.02.25	播磨姫路 城		田村絃一
第 45 号	昭43.03.31	和泉陶器陣屋・久世陣 屋		海津栄太郎
第 46 号	昭43.04.21	大和柳本陣 屋	関西 城郭研究会会員	坂本直哉
第 47 号	昭43.05.21	河内飯盛 城	日本 城郭近畿学生研究会会	中島 至
第 48 号	昭43.06.21	近江堅田 城		黒田義隆
第 49 号	昭43.07.21	明石城 梁田景德館文 庫 西垂水の遊女塚宝篋印 塔 五色山古墳 群	明石 市史編纂委員	黒田義隆 黒田義隆 黒田義隆 赤松啓介
第 50 号	昭43.08.21	近世城郭の研究について 城に惹かれて 城下町と庶 民 城石の符 号 城を詠う川 柳 諸家万石陪臣 録 泉州小谷 城 久居藩と藤堂 家 石神井城について 安土城 古図についての諸問 題	東洋 大学教授 関西 城郭研究会会員	鳥羽正雄 岸田卯之助 海津栄太郎 藤井重夫 橋本多門 上田正和 田村絃一 村嶋千秋 菊岡城治朗 富原道晴 編集部
第 51 号	昭43.09.21	丹波篠山 城 城郭と火 器 安土城 石符号試考（その 2）		海津栄太郎 藤井重夫
第 52 号	昭43.10.21	美作津山 城	津山 市文化財保護委員会参	松岡三樹彦
第 53 号	昭43.11.21	大阪城を中心としての日本城郭史	重要文 化財大阪城保存工事	山野満喜夫
第 54 号	昭43.12.08	播州赤穂 城	赤穂 高等学校	広山堯道
第 55 号	昭44.01.21	摂津兵庫城とその城下町の変貌		中 敏昭
第 56 号	昭44.02.21	近世城郭の石垣築成者について 特に近江穴太衆を中心として		北垣総一郎

第 57 号	昭44.06.21	福知山城とその城下 町	京都 短期大学教授	芦田 完
第 58 号	昭44.07.21	坂田郷の古城・長浜城・宮川陣屋・大通 寺		中島 至
第 59 号	昭44.09.21	大和郡山城 主として転用材の検討	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 60 号	昭44.10.21	四国の城と陣屋 付記城にまつわる伝説		白川 悟
第 61 号	昭45.01.03	「鳥羽正雄先生古稀記念論 集」 近世における穴太の系譜 城郭符号研究の動向について 日本城郭石塁の諸問 題 城郭とが街 道		北垣総一郎 藤井重夫 富原道晴 海津栄太郎
第 62 号	昭44.11.21	淡河城と淡河氏・資料三木戦記・荻原 城 北神に残る城跡 郡	神戸 新聞社	下田 勉 44・10・3記事
第 63 号	昭44.12.07	近江彦根 城		海津栄太郎
第 64 号	昭45.04.30	備前の 城	同朋 大学講師	中島 至
第 65 号	昭45.05.30	千早・赤坂 城	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 66 号	昭45.10.25	信濃の 城 松本城天守の復元について		中島 至 松岡利郎
第 67 号	昭45.08.30	文禄年中以来等之旧記 第一 部		北垣総一郎
第 68 号	昭45.11.25	石州津和野三本松 城		田村絃一
第 69 号	昭45.12.10	大和柳 生	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 70 号	昭46.03.25	文禄年中以来等之旧記 第二 部		北垣総一郎
第 71 号	昭46.06.10	北神地方城郭之 記 城の見 方	関西 城郭研究会会員	赤松啓介 海津栄太郎
第 72 号	昭46.10.30	近世城郭における石垣符号の一考 察		北垣総一郎
第 73 号	昭46.11.25	「但馬竹田城論」 山名氏と竹田 城		根津袈津之
第 74 号	昭47.01.20	井伊系図の問題点井伊谷城郭郡に関連して	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 75 号	昭47.03.25	丹波 黒井城		芦田確次
第 76 号	昭47.05.25	「但馬竹田城論 2」 竹田城山頂遺構 の考察		根津袈津之
第 77 号	昭47.10.20	「但馬竹田城論 3」 竹田城と姫路橋 場築城		根津袈津之
第 78 号	昭48.02.11	城とその瓦に憑かれて 神戸市内にあった姫路城三層 閣		橋本多門 根津袈津之
第 79 号	昭48.03.01	「但馬竹田城論 4」 竹田城総 論		根津袈津之
第 80 号	昭48.04.22	佐和山城	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 81 号	昭48.06.21	大垣城	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 82 号	昭48.09.01	姫路城の石材	姫路 市立飾磨高等学校教諭	増田重信
第 83 号	昭49.03.20	城郭用語の手引 き	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 84 号	昭49.04.25	伊賀上野城探訪の 葉	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 85 号	昭49.06.30	但馬竹田城の石垣について 校 註		粟田万喜三 北垣総一郎
第 86 号	昭49.07.25	白旗 城		藤本 哲
第 87 号	昭49.07.25	阿波徳島城天主と太鼓櫓の考 察		根津袈津之

第 88 号	昭49.08.25	最近世城郭一大阪湾を囲む砲台群		角田 誠
第 89 号	昭50.03.28	摂津花隈 城		根津袈津之
第 90 号	昭50.08.20	石見浜田 城		田村絃一
第 91 号	昭50.11.03	姫路藩経済 史		松本翠耕
第 92 号	昭51.01.19	洲本 城	兵庫 県立淡路聾学校教諭	山本幸夫
第 93 号	昭51.06.19	淡路の城 (上)	兵庫 県立淡路聾学校教諭	山本幸夫
第 94 号	昭51.07.19	淡路の城 (下)	兵庫 県立淡路聾学校教諭	山本幸夫
第 95 号	昭51.10.25	豊臣時代大阪城遺跡の追 及	大阪 城天守閣主任	渡辺 武
第 96 号	昭51.11.25	佐和山城 II	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 97 号	昭52.04.15	城郭用語の手引き II	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 98 号	昭52.06.25	佐和山城旧 記	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 99 号	昭52.11.30	綾部地方の中世城郭	福知 山商業高等学校教諭	藤井善布
第 100 号	昭54.01.20	太田垣・赤松両氏と但馬竹田城 小さくて大きい年輪 (百号回 顧)	関西 大学講師	北垣総一郎 松本翠耕
第 101 号	昭54.03.10	中世城郭遺構と「築城記」成立の周 辺	関西 大学講師	北垣総一郎
第 102 号	昭53.03.15	彦根城旧記 (彦根築城関係記事) 4 種	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 103 号	昭53.01.05	石見福光不言 城		田村絃一
第 104 号	昭54.03.30	福知山地方の中世城 郭	福知 山商業高等学校教諭	藤井善布
第 105 号	昭54.11.05	赤松円心の挙兵と播磨の 城		藤本 哲
第 106 号	昭55.03.01	有岡城跡の史跡指定にあっ ぽ	伊丹 市教育委員会	浅岡俊夫
第 107 号	昭55.06.30	昭和54年見学会 資料 編		
第 108 号	昭55.12.01	彦根築城着工慶長8・9年説について I	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 109 号	昭56.03.10	彦根築城着工慶長8・9年説について II	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 110 号	昭56.05.10	城郭図集		谷口義澄
第 111 号	昭56.09.01	丹波の古城跡 (その 1)		芦田確次
第 112-1 号	昭56.11.30	丹波の古城跡 (その 2)		芦田確次
第 112-2 号	昭57.11.20	丹波の古城跡 (その 3)		芦田確次
第 113 号	昭57.06.20	南山城地方の中世城郭 跡		中井 均
第 114 号	昭59.01.20	福知山地方の中世城郭 址	福知 山商業高等学校教諭	藤井善布
第 115 号	昭59.11.05	高安山城の遺構について	奈良 女子大学助教授	村田修三
第 116 号	昭59.05.25	九州北部の古代城郭について 福岡県における古代城郭を中心とする城 郭遺構踏査計画書	九州 資料館館長 関西 城郭研究会会員	鏡山 猛 富原道晴
第 117 号	昭59.09.01	比叡山の石垣について	滋賀県 教育委員会文化財保	兼安保明
第 118 号	昭59.10.25	嵐山遊始軒と嵐山 城	大阪 産業大学講師	小川寿一
第 119 号	昭59.12.20	物生山城と磯山城について	滋賀 県米原町教育委員会	中井 均
第 120 号	平02.02.25	慶南の倭城 址	釜山大学校内 韓日文化研究所刊行書要旨	
第 121 号	昭61.03.15	醒ヶ井列石遺 構	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 122 号	昭61.08.20	豊臣秀吉の 城 豊臣時代大阪城本丸内発掘石垣と二・三 の問題	滋賀 県米原町教育委員会 奈良 県立橿原考古学研究所	中井 均 北垣総一郎
第 123 号	昭62.01.20	姫路城の形成過程を探る	兵庫 県立歴史博物館	堀田浩之

第 124 号	昭62.10.05	醒ヶ井列石遺構 補遺・論考と参考文献		海津栄太郎
第 125 号	昭63.04.25	近世城郭のイメージ	兵庫 県立歴史博物館	堀田浩之
第 126 号	昭63.07.20	中世城郭の堀について	滋賀 県米原町教育委員会	中井 均
第 127 号	平01.04.25	姫路城の刻印と転用材について		増田重信
第 128 号	平01.04.25	近世城郭・城下町の都市設計的手法に関する復元的研究(本文)	東京 大学大学院	瀬島明彦
第 129 号	平01.04.25	近世城郭・城下町の都市設計的手法に関する復元的研究(注釈)	東京大学大学院	瀬島明彦
第 130 号	平01.07.15	最近の豊臣時代大阪城遺構発掘について	大阪城天守閣主任	渡辺 武
第 131 号	平02.09.25	姫路城昭和の修理に従事して	姫路市教育委員会	西村吉一
第 132 号	平02.10.25	政治遺跡として近世城下町の成立	富山大学人文学部考古学研究所	前川 要
第 133 号	平02.12.25	沖縄地方における伝統的石造物の変遷について	奈良県立橿原考古学研究所	
第 134 号	平03.01.25	ベルギーの城と都市	兵庫 県立歴史博物館	堀田浩之
第 135 号	平03.06.25	慶南の倭城見てある記	滋賀 県米原町教育委員会	中井 均
第 136 号	平03.07.25	姫路城昭和大修理	日本 城郭研究センター	西村吉一
第 137 号	平04.01.20	三木城と付城		宮田逸民
第 138 号	平04.07.20	小林平一氏の語る姫路城の瓦		西村吉一
第 139 号	平04.07.20	肥前名護屋城と周辺の陣跡		角田 誠
第 140 号	平04.12.25	広島城	広島 城学芸員	林 紀典
第 141 号	平05.01.15	彦根城の諸問題 (1)	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 142 号	平05.05.15	彦根城の諸問題 (2)	関西 城郭研究会会員	海津栄太郎
第 143 号	平05.06.15	日本城郭私論	兵庫 県立歴史博物館	堀田浩之
第 144 号	平05.07.15	ロアールお城・沖縄の城と本土の城との違いについて	大阪 城天守閣主任	渡辺 武
第 145 号	平06.01.20	伝統的石積技法の保存・復元	奈良 県立橿原考古学研究所	北垣総一郎
第 146 号	平06.01.20	旧陸軍における城郭管理の変遷と築城史研究の沿革について	釧路 地方検察庁検事正	森山英一
第 147 号	平06.07.15	本邦築城史編纂委員会の全貌	滋賀 県米原町教育委員会	中井 均
第 148 号	平06.07.15	姫路城こぼれ話	元姫路城管理事務所長	香山 宏
第 149 号	平06.07.15	城郭史研究の歴史 (1)	釧路 地方検察庁検事正	森山英一
第 150 号	平06.09.15	城館発掘調査の展望	兵庫 県教育委員会	山上雅弘
第 151 号	平06.11.15	城郭デザイン論の試み	兵庫 県立歴史博物館	堀田浩之
第 152 号	平07.01.15	城郭史研究の歴史 (2)	釧路 地方検察庁検事正	森山英一
第 153 号	平07.02.15	城郭史研究の歴史 (3)	釧路 地方検察庁検事正	森山英一
第 154 号	平07.11.15	城郭史研究の歴史 (4)	福島 地方検察庁検事正	森山英一
第 155 号	平07.12.15	城郭史研究の歴史 (5)	福島 地方検察庁検事正	森山英一
第 156 号	平08.07.15	安土城の周辺	奈良 県立橿原考古学研究所	北垣総一郎
第 157 号	平08.07.15	兵法図をとりまく諸問題	奈良 県立橿原考古学研究所	北垣総一郎
第 158 号	平09.01.20	築城後の修理からみた姫路城	姫路 市教育委員会	西村吉一
第 159 号	平09.01.20	小野市の城館について		宮田逸民
第 160 号	平 0 9 .07.20	姫路城の建築	姫路 市教育委員会	西村吉一
第 161 号	平 0 9 .07.20	尼崎城本丸景観図・近世尼崎城資料目録		下中俊明

第 162 号	平 0 9.07.20	西求女塚古墳の調査	神戸市教育委員会	松林宏典
第 163 号	平 0 9.12.20	彦根城の諸問題 (3)	関西城郭研究会会員	海津栄太郎
第 164 号	平10.07.20	尼崎城について		下中俊明
第 165 号	平10.07.20	戦国の城 山科本願寺	滋賀県米原町教育委員会	中井 均
第 166 号	平10.07.20	城郭史余話 (上)	福島地方検察庁検事正	森山英一
第 167 号	平10.07.20	城郭史余話 (中)	前福島地方検察庁検事正	森山英一
第 168 号	平10.07.20	城郭史余話 (下)	前福島地方検察庁検事正	森山英一
第 169 号	平10.07.20	「石を積むこと」の意味について	奈良県立橿原考古学研究所	北垣総一郎
第 170 号	平11.01.15	守護の城	滋賀県米原町教育委員会	中井 均
第 171 号	平11.01.15	石垣をもつ但馬の城について	兵庫県八鹿町教育委員会	谷本 進
第 172 号	平11.07.25	幕末の海防築城から近代要塞へ 淡路の場合		角田 誠
第 173 号	平11.09.26	但馬の中世城郭について	兵庫県立八鹿高等学校教諭	西尾孝昌
第 174 号	平12.07.23	麻耶山城塞郡について		角田 誠
第 175 号	平12.07.23	明石城の石垣解体—平成の天下普請	東大阪短期大学教授	北垣総一郎
第 176 号	平13.01.28	丹波八上城包囲の陣城郡 織豊系陣城としての位置づけ	城郭談話会	高橋成計
第 177 号	平13.01.28	狭間、横矢、石落について		宮田逸民
第 178 号	平13.07.22	彦根城考察 (1) — 絵図と振る写真および文献による	関西城郭研究会会員	海津栄太郎
第 179 号	平13.12.09	彦根城考察 (2) — 絵図と振る写真および文献による	関西城郭研究会会員	海津栄太郎
第 180 号	平14.01.27	倭城について	城郭談話会・当会会員	高田 徹
第 181 号	平14.01.27	大和高取城の構造	城郭談話会・当会会員	高田 徹
第 182 号	平14.07.28	戦国期北攝の城と地域社会	城郭談話会	中西裕樹
第 183 号	平14.07.28	大阪城幕末の絵図と古写真	関西城郭研究会会員	志村 清
第 184 号	平14.12.29	彦根城考察 (3) — 絵図と振る写真および文献による	関西城郭研究会会員	海津栄太郎
第 185 号	平14.12.29	但馬の城郭からみた虎口形態の検討	兵庫県八鹿町教育委員会 城郭談話会・当会会員	谷本 進
第 186 号	平15.12.20	東アジア城郭考—稜堡式築城の受容と展開	滋賀県米原町教育委員会	中井 均
第 187 号	平16.01.20	三木の”干殺し”最新情報	三木市教育委員会	小網 豊
第 188 号	平17.07.20	武田信玄と城—その戦略の現代的史観	関西城郭研究会会員	浦川嘉治
第 189 号	平16.12.20	中国の長城	関西城郭研究会会員	河合延明
第 190 号	平17.07.20	高山右近とその時代—城をめぐるって	郷土史家	能勢初枝
第 191 号	平18.12.20	新羅の瓦とその周辺	財団法人 高麗美術館 研究員	李須恵
第 192 号	平 21.07.25	大津城と大津籠城戦	大津市歴史博物館 学芸員	樋爪 修
第 193 号	平 21.07.25	国難の時代幕末軍事史から見た砲術と城郭	関西城郭研究会会員	富原道晴
第 194 号	平22.10.30	岡山県最大の中世山城「矢筈城」の特質について	矢筈城主子孫	草 刈啓介
第 195 号	平23.10.30	河内飯盛山城について	関西城郭研究会会員	白川輝昌
第 196 号	平23.12.01	関西城郭研究会創立 50 周年記念特集	関西城郭研究会	
第 197 号	平23.12.01	佐和山城 とその城下町(50周年記念講演)	関西城郭研究会顧問	中井 均
第 198 号	平24.07.25	「正 保城絵図を超える規模で実施された日本最大の幻の城郭調査」	関西城郭研究会顧問	富原道晴
第 199 号	平24.12.20	織田信長縄張りの北庄城と柴田勝家の内中尾城について		長谷川博美

第 200 号	平25.11.01	「三木 城、付城の現状と国指定について」	三木文化 財保護委員会 会員	宮田逸民
第 201 号	平26.12.1	黒 田の城郭－仲津城を中心として	中 津市教育委員会	高崎豊子
第 202 号	平27.2.1	黒田官兵衛の業績と人間像	播磨の黒田武士顕彰会	今藤久夫
第 203 号	平27.8.1	黒田官兵衛 賤ヶ岳合戦参戦の可能性と関連陣城の可能性を模索する		長谷川博美
第 204 号	平28.1.1	彦根城の外堀について	関 西城郭研究会会員	高田靖之
第 205 号	平28.8.30	姫路城と城郭史研究の展望～名城の条件とは～		堀田浩之
第 206 号	平28.12.1	現れた！幻の兵庫城	神戸市教育委員会	斎木 巖
第 207 号	平30.7.1	彦根城の城郭について		下高大輔
第 208 号	平31.1.20	利神城と平福御殿屋敷跡		垣内拓郎
第 209 号	平31.6.20	三好・松永権力の城郭		中西裕樹
第 210 号	令1.7.20	尼崎 城の築城と廃城について		室 谷公一
第 211 号	令4.1.23	城郭史研究の発想を広げるための考察と提案		堀田浩之
第 212 号	令5.1.20	城郭CG再現における利点と課題		本岡勇一
第 213 号	令5.7.31	三好長慶の城郭	天理大学教授	天野忠幸
第 214 号	令6.7.28	松原城の調査結果	神戸市立博物館	萱原朋奈
第 215 号	令6.1.20	エッケンベルグ城『豊臣期大坂図屏風』の 発見と海外における大阪城の友好城郭	九度山・真田ミュージアム 名誉館長	北川 央
第 216 号	令7.1.31	城郭石垣ができるまで	金沢城調査研究所名誉所長	北垣聰一郎

その他 1

番号	発行 年月日	主 要 項 目	著 者
1	昭48.05.01	文禄年中以来等之旧 記	兵庫県立兵庫工業高等学校 北垣総一郎
2	(抜 粋)	石垣秘伝書成立事情の一考 察	兵庫県 立兵庫工業高等学校 北垣総一郎
3	昭51.03.08	大和の近世城郭と陣 屋	海津栄太郎
4	昭52.04.20	江府天主台修築日 記	兵庫県 立兵庫工業高等学校 北垣総一郎
5	(抜 粋)	朝鮮式山城と神籠石をめぐる諸問題	兵庫県 立兵庫工業高等学校 北垣総一郎
6	昭52.07.20	大和の近世城郭と陣屋写真 集	海津栄太郎

その他 2

番号	発行 年月日	主要項目	著 者
	昭38.01.01	「日本名城画展」 出展目録 昭和 38.5～1.13	神戸大丸七階催し会場
	昭38.09.29	「城へのいざない」 出展目録 昭和 5 9.9.29～10.4	神戸 三ノ宮ジュンク堂書店